

記者発表資料

扱い	テレビ・ラジオ	解禁日等は特にありません
	新聞	解禁日等は特にありません

遠賀川中間市（中島）に生息するイノシシを捕獲します！

平成21年2月23日（月）
国土交通省遠賀川河川事務所

遠賀川にある中間市の「中島」は河口から12kmに位置し、**福岡ドーム4個分（約30ha）の広大な面積**を所有しており、国土交通省遠賀川河川事務所ではこの中島の流域・河川で失われた自然環境を復元・再生を目的に、「中島自然再生事業」を実施しております。

しかし、最近、この中島で**多くのイノシシの生息が確認**されております。

イノシシは1匹当たりの生息面積を50ha以上必要としますが、中島が30haのため、生息可能以上にイノシシが生息していることとなります。

その結果、イノシシは中島から宅地側に移動し、農作物への悪影響を及ぼしています。

また、中島では春の自然観察会や筍掘り等、地域の方々によく利用されており、利用中のイノシシからの被害も心配されます。

そこで、イノシシの専門家にご意見を頂いた結果、遠賀郡猟友会の協力により、下記の要領で**イノシシを捕獲**することとなりました。

捕獲の際は箱罠と猟銃を使用しますが、箱罠設置を先行して、約2週間後に猟銃を使用することから、箱罠設置期間のみ及び猟銃使用時は利用者に危険を及ぼす恐れもありますので、**報道関係者の皆様におかれましては、イノシシ捕獲の周知**を何卒お願いします。

記

1. 狩猟期間：箱罠 平成21年2月24日（火）～ 平成21年3月31日（火）予定
 猟銃 平成21年3月中旬 ～ 平成21年3月31日（火）予定
2. 場所 ：中間市中島（別紙参照）
3. 狩猟方法：箱罠、猟銃

【この記者発表に関する問い合わせ先】

国土交通省 遠賀川河川事務所 河川環境課長 馬田（内線 361）
 TEL 0949-22-1830 係長 武石（内線 362）

遠賀川流域と中島(なかしま)の概要

(別紙)

遠賀川流域の概要

- 流域面積: 1,026km²
- 流路延長: 227.1km
- 流域内人口: 約67万人
- 約650人/km²の人口密度(九州第1位)
- 山地が約8割, 平地が約2割
- 古くから人的利用が盛ん。(堀川開削, 明治~昭和の改修等)
- 多数の堰(直轄区間に約70)
- 流域22市町村のうち15市町の水源となる(河川水の依存度約7割)。

中島の概要

- 位置: 河口から約12km
- 面積: 約30ha(延長: 約1.1km × 幅0.3km) ※江戸時代にショートカットによって形成された巨大な島。福岡ドームの約4個分の面積をもつ



中島の概要

中間市人口: 約4万7千人 (H17.3)

【中島の概要】
 外周: 約2.5km
 面積: 約30ha
 (福岡ドーム4個分)
 縦断距離: 約1.1km
 横断距離: 約0.3km

新日鐵堰

古墳: 円墳、横穴墓

約0.3km

約1.1km

12月に発見されてイノシシ